

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/> )

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0380

(注)本稿は 2016 年 6 月 10 日から 15 日まで 4 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2016.6.21  
前田 高行

## IS(イスラム国)の黒い影:MENA(中東・北アフリカ)諸国の世界平和指数(2015 年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その12)

目次	頁
1. 「The Global Peace Index」について	2
2. MENA 諸国の2015年「世界平和指数」	2
3. 2014年と2015年の比較	3
4. 2010年～2015年の世界順位の推移	4

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第12回のランキングは、NGO グループ Vision of Humanity が The Economist Intelligence Unit (EIU、英国の経済誌エコノミストの一部門)のデータをもとに取りまとめた「The Global Peace Index」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。

\* Vision of Humanity のホームページ: <http://www.visionofhumanity.org/>

## 1. 「The Global Peace Index」について

Global Peace Index は、各国の平和の程度およびそれを維持するための機能を指数化し、ランク付けしたものである。2007年に実施された第1回調査ではその対象は121カ国であったが、その後毎年着実に増え、今回の2015年版では162カ国を対象に調査が行われている。因みに MENA 諸国についてはパレスチナ自治政府を除く19カ国全てが評価付けられている。

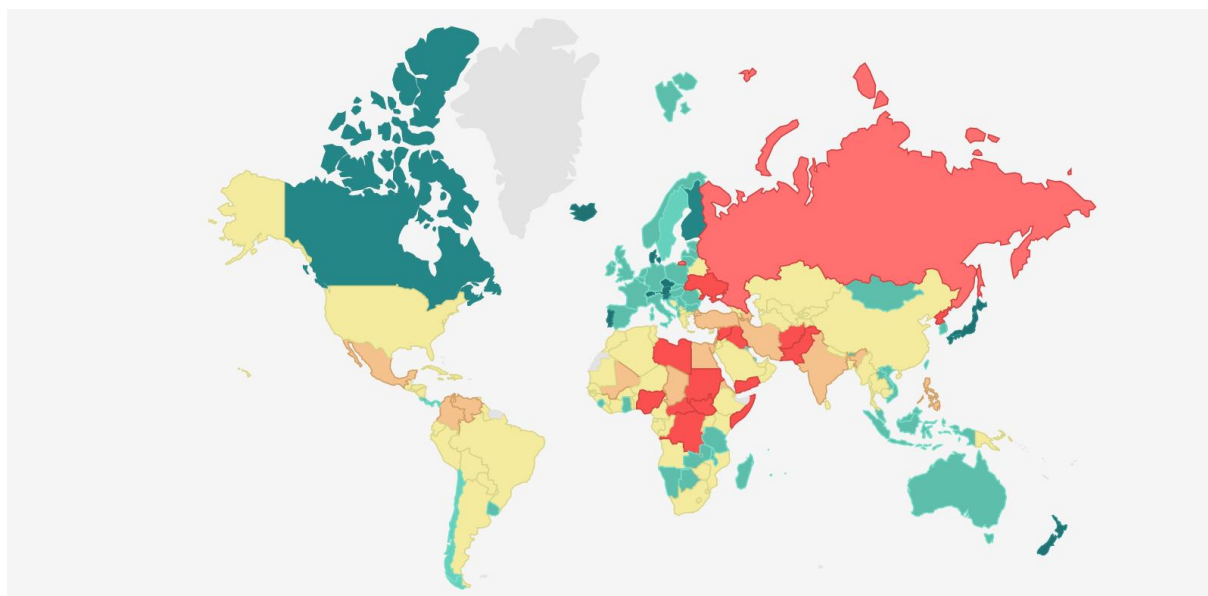
平和指数は EIU 社の国別調査員と外部ネットワークの協力を得て作成されている。指数は小型破壊兵器(銃、小型爆発物など)の入手の容易さ、国防費、汚職、人権に対する尊重の度合いなど24項目をベースにして作成されたものである。

「世界平和指数」の査定結果には以下のような特徴が見られる。

- ・ 平和の度合いは収入、教育制度、地域一体化のレベル等の指標に関連している。
- ・ 平和な国の多くは政府の透明性が高く、汚職が少ない。
- ・ 小さいが安定した国は平和のランクが高い。

(君主制国家が上位を占める MENA !)

## 2. MENA 諸国の2015年「世界平和指数」(末尾表 12-T01 参照)



MENA19カ国の中で最も平和度が高いのはカタールであり、世界ランクでも162カ国中の30位である。因みに世界で最も平和度が高いとされる国はアイスランドであり、日本はデンマーク、オーストリア、ニュージーランド、スイス、フィンランド、カナダに次ぎ世界第8位で非西欧系諸国の中では最も高い。

MENA諸国でカタールに続いてクウェイトが世界ランク33位で並び、MENA 第3位は UAE(世界4

9位)である。これら3か国が世界の50位以内に入っている。4位以下は少し離れて世界70位台にヨルダン(世界71位)、オマーン(同74位)及びチュニジア(同76位)である。これら6か国が世界162か国中の上位グループに入っている。このほか世界100位以内にあるのはモロッコ(86位)およびサウジアラビア(95位)である。

これらの国の顔ぶれを見るとチュニジア以外は全て君主制国家であることがわかる。これらの君主制国家はいずれも君主(国王または首長)が絶対的な権力を保持している。MENA は絶対君主制国家が命脈を保っている世界的にも珍しい地域であるが、そのような絶対君主制国家の平和度がトルコ、エジプト、イラクなどの共和制国家よりも高いことが MENA 地域の大きな特徴である。

MENA8位のサウジアラビアに次ぐ国々はいずれも世界100位以下であり、このため MENA の平和度の世界平均ランクは108位にとどまっている。MENA の大国であるトルコ、エジプトおよびイランはいずれも130位台であり、それぞれ135位、137位、138位である。

そしてレバノン、イエメン、イスラエル、リビアの4か国が140位台にひしめいている。イスラエルは経済、社会に関する世界ランクでは常に上位を占め、MENA 諸国の中でも1、2位を争っている<sup>1</sup>が、平和度は世界148位であり極めて厳しい評価である。さらにイラクは161位、シリアは世界最下位の162位であり両国は世界で最も平和度が低いとされている。

因みに日本は上記の通り世界8位であるが、米国は世界94位、サウジアラビアより1ランク上に過ぎない。また中国は世界124位と極めて評価が低い。

(平和が脅かされる MENA 地域、王制国家が軒並み悪化！)

### **3. 2014年と2015年の比較(末尾表 12-T02 参照)**

今回と昨年の平和指数、世界ランク及び MENA 各国間のランクの変動を比較してみると、まず MENA19か国平均の指数スコアは昨年の2.309に対して今年は2.336であり0.026ポイント悪化している。また MENA 平均の世界ランクも昨年の103位から今回は108位に落ちている。MENA は過去1年間に平和が脅かされる状況が深刻化していると言えよう。

国別で見るとMENA19か国のうち世界順位を上げた国は7か国、下がった国10か国、変わらなかった国2か国であり、世界順位が落ちた国のほうが多い。順位を大きく下げたのはモロッコであり昨年の63位から今年は86位へと一挙に23位も落ち、世界162か国の上位グループから下位グループに転落している。

リビアも133位から149位へとランクが16下がり、またサウジアラビア、ヨルダンおよびオマーンもそれぞれランクを15下げている。リビアは内戦状態が続き平和の度合いが下がったのはうなずけるが、モロッコ、サウジアラビア、ヨルダンおよびオマーンは過去一年間に特に平和が脅かされるような顕著な事件は起こっていない。これら4か国はいずれも絶対王制国家であることが特徴である。2011年の「アラブの春」ではこれら王政国家は共和制国家に比べ平和度が高いと評価されて

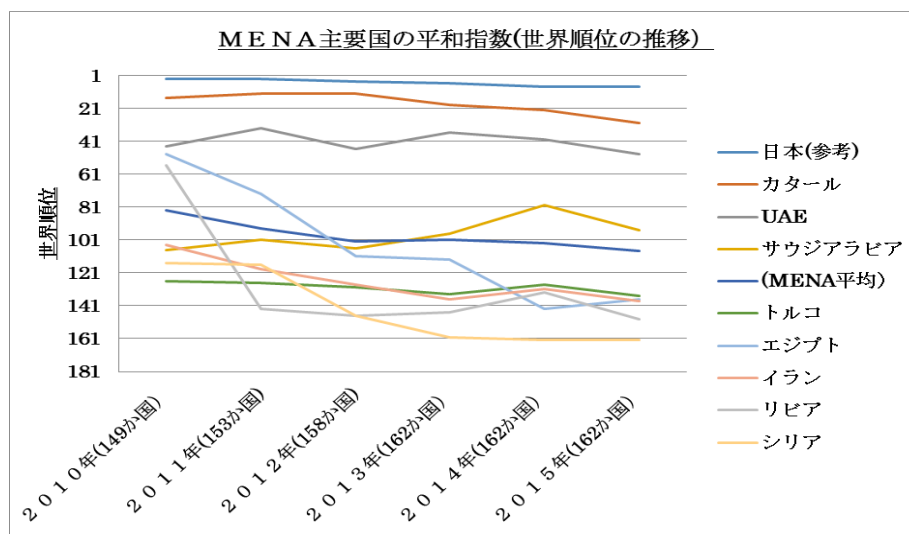
おり、ここにきて見直しの機運が出てきたように見受けられる。その背景には IS(イスラム国)の黒い影がうかがわれる。

一方最も順位を上げた国はアルジェリアで、同国は昨年の114位から104位へ10ランク挙げている。その他エジプト(143位→137位)、クウェイト(37位→33位)、バハレーン(111位→107位)もわずかながら世界順位がアップしている。なおトルコ及びイランの2か国は昨年に比べ平和指数が良くなったにもかかわらず世界順位は下がっている。両国の世界ランクは130位台後半であり、同じ程度の国々の地位が上がったのに比べ見劣りする結果になっている。

MENA 内部での順位は昨年と比較して殆ど変わらず、上位5か国の順位は昨年通りである。目立って順位を下げたのはリビアであり、同国は昨年の MENA13位から今回は17位でシリア、イラクに次いで低い。シリアとイラクは今年も最も低く、世界162カ国中でシリアは最下位の162位、イラクは161位である。

(2010年の83位から今回の108位まで6年連続で下がる MENA の世界平均順位！)

#### 4. 2010年～2015年の世界順位の推移 (末尾表 12-T03 参照)



ここでは MENA の8か国(カタール、UAE、サウジアラビア、トルコ、エジプト、イラン、リビア、シリア)と MENA 19カ国の平均並びに日本について2010年から2015年までの順位の変動を見てみよう。

2010年のこれら8カ国の世界順位はそれぞれ、カタール15位、UAE44位、エジプト49位、リビア56位、イラン104位、サウジアラビア107位、シリア115位、トルコ126位であり、カタール、UAE 及びエジプトは世界50位以内、トルコが8カ国の中では最もランクが低かった。しかし翌2011年の「アラブの春」により様相は一変、リビアは一挙に143位に転落、またエジプトも73位(2011年)→111位(2012年)→113位(2013年)→143位(2014年)→137位(2015年)と2012年には世界100位以下になり、ランクの下落傾向が止まらず140位前後にとどまっている。またシリアの世界ランクも急激に落ち、過去3年間は世界最低ランクとなっている。

地域の大国トルコ及びイランはエジプトほどではないにしろランクの低落傾向が続いており2013年以降は130位前後にとどまっている。

カタールおよび UAE は MENA の優等生であり、特にカタールは2013年まで世界の15位以内の高いランクであった。しかし2013年以降両国は徐々に世界順位を下げており2015年はカタールが世界30位、UAE は世界49位である。一方、同じ湾岸の王政国家であるサウジアラビアは2011年の107位から年々ランクを上げており2013年以降は世界100位以内に定着している。MENAの世界平均順位は83位(2010年)→94位(2011年)→102位(2012年)→101位(2013年)→103位(2014年)→108位(2015年)と年々低下しているが、その中でサウジアラビアのように順位が上昇傾向にある国はきわめて珍しいと言えよう。

なお日本の順位の変遷は3位(2010年)→3位(2011年)→5位(2012年)→6位(2013年)→8位(2014年)→8位(2015年)と6年連続で10以内に入っている。但しわずかながらも長期低落傾向が見られる。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行      〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
E-Mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

**世界平和指数ランキング(2015年)**

順位		スコア	世界ランク
1	カタール	1.568	30
2	クウェイト	1.626	33
3	UAE	1.805	49
4	ヨルダン	1.944	71
5	オマーン	1.947	74
6	チュニジア	1.952	76
7	モロッコ	2.002	86
8	サウジアラビア	2.042	95
9	アルジェリア	2.131	104
10	バーレーン	2.142	107
11	トルコ	2.363	135
12	エジプト	2.382	137
13	イラン	2.409	138
14	レバノン	2.623	145
15	イエメン	2.751	147
16	イスラエル	2.781	148
17	リビア	2.819	149
18	イラク	3.444	161
19	シリア	3.645	162
-	パレスチナ自治政府	-	-
	(MENA 平均)	2.336	108
	対象国数		162
(参考)			
世界1位	アイスランド	1.148	1
	米国	2.038	94
	中国	2.267	124
	日本	1.322	8
世界最下位	シリア	3.645	162

Source:<http://www.visionofhumanity.org/#/page/indexes/global-peace-index>

### 世界平和指数ランキング(2015年 VS 2014年)

国名	2015年		2014年		2014/2015年比較	
	スコア	世界ランク	スコア	世界ランク	スコア	世界ランク
カタール	1.568	30	1.491	22	▲ 0.077	▲ 8
クウェイト	1.626	33	1.679	37	0.053	4
UAE	1.805	49	1.748	40	▲ 0.057	▲ 9
ヨルダン	1.944	71	1.861	56	▲ 0.083	▲ 15
オマーン	1.947	74	1.889	59	▲ 0.058	▲ 15
チュニジア	1.952	76	2.001	79	0.049	3
モロッコ	2.002	86	1.915	63	▲ 0.087	▲ 23
サウジアラビア	2.042	95	2.003	80	▲ 0.039	▲ 15
アルジェリア	2.131	104	2.239	114	0.108	10
バーレーン	2.142	107	2.225	111	0.083	4
トルコ	2.363	135	2.402	128	0.039	▲ 7
エジプト	2.382	137	2.571	143	0.189	6
イラン	2.409	138	2.437	131	0.028	▲ 7
レバノン	2.623	145	2.620	146	▲ 0.003	1
イエメン	2.751	147	2.629	147	▲ 0.122	0
イスラエル	2.781	148	2.689	149	▲ 0.092	1
リビア	2.819	149	2.453	133	▲ 0.366	▲ 16
イラク	3.444	161	3.377	159	▲ 0.067	▲ 2
シリア	3.645	162	3.650	162	0.005	0
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	2.336	108	2.309	103	▲ 0.026	▲ 5

Source:<http://www.visionofhumanity.org/#/page/indexes/global-peace-index>

**世界平和指数ランキング(2009年～2015年)**

国名	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
カタール	16	15	12	12	19	22	30
クウェイト	42	39	29	48	37	37	33
UAE	40	44	33	46	36	40	49
ヨルダン	64	68	64	62	52	56	71
オマーン	21	23	41	59	45	59	74
チュニジア	44	37	44	72	77	79	76
モロッコ	63	58	58	54	57	63	86
サウジアラビア	104	107	101	106	97	80	95
アルジェリア	110	116	129	121	119	114	104
バーレーン	69	70	123	118	95	111	107
トルコ	121	126	127	130	134	128	135
エジプト	54	49	73	111	113	143	137
イラン	99	104	119	128	137	131	138
レバノン	132	134	137	136	142	146	145
イエメン	119	129	138	143	152	147	147
イスラエル	141	144	145	150	150	149	148
リビア	46	56	143	147	145	133	149
イラク	144	149	152	155	159	159	161
シリア	92	115	116	147	160	162	162
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	80	83	94	102	101	103	108
対象国数	144	149	153	158	162	162	162
世界1位	ニュージーランド	ニュージーランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド
米国	83	85	82	88	99	101	94
中国	74	80	80	89	101	108	124
日本	7	3	3	5	6	8	8
世界最下位				ソマリア	アフガニスタン	シリア	シリア

Source:<http://www.visionofhumanity.org/#/page/indexes/global-peace-index>



---

<sup>1</sup> 例えば UNCTAD 「人間開発指数」、WEF 「男女格差」は MENA1 位、世銀 「ビジネス環境」は MENA2 位等。

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0367MenaRank11.pdf>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0364MenaRank8.pdf>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0362MenaRank13.pdf>